



## 続・第1回児童総会より

児童会の活動テーマ 「輝け北っ子スマイル～みんなで協力しよう！」

北っ子が輝けるよりよい学校とは

- ①あいさつが大きな声で言える学校
- ②リサイクルにみんなで協力できる学校
- ③思いやりのある言葉をかけたり行動ができたりする学校
- ④全校のみんなが仲の良い学校

さて、②「リサイクルにみんなで協力できる学校」

リサイクルについては、今年度は、紙とプラスチックごみの回収をすることになりました。

「ごみ」と書いて思い出したことがあります。20年くらい前に富士吉田市の小学校に勤務していた頃のことです。当時、月1回「リサイクルの日」というのがありました。スチール缶、アルミ缶、牛乳パック、新聞誌などを集めておき、毎月回収業者が回収に来てしていました。その業者の方は、スチール缶など集めたものを、「資源化物」と呼んでいました。「廃品」とか「有価物」と言うと、「そうじゃなくて『資源化物』だよ」と訂正された記憶があります。確かに、もう一度資源として活用するために集めるものなので、「資源化物」という呼び方にも納得でした。

今回、回収の対象となるプラスチックは、適切な処理をしない場合、環境への負荷が大きいことが大きく取り上げられるようになってきました。(海洋生物への影響やマイクロプラスチックによる汚染等)以前には、焼却する際にダイオキシンが発生するということでも、プラスチック類の処理について注目されたことがありました。

今回の児童会の取り組みは、プラスチックの再利用を進める以上に、プラスチックごみの削減を考える機会になるのではと思います。児童会室前には、プラスチックごみに関する資料が掲示されています。子どもたちが考える機会になり、この先何らかの行動につながるがあれば、素晴らしい成果になるのではないかと期待しています。

区分	リサイクルマーク	出すときの注意
ペットボトル		<ul style="list-style-type: none"><li>リサイクルマークのあるペットボトル</li><li>食用油や台所用洗剤、シャンプーなどの容器は対象外です。プラマークがあればその他プラへ。</li><li>ラベルははがしその他プラへ</li><li>キャップはその他プラ、又は専用の回収容器へ</li><li>水で軽く洗い汚れを落とす</li><li>足で踏みつぶしできるだけ小さくする</li></ul>
その他プラスチック容器包装 (その他プラ)		<ul style="list-style-type: none"><li>リサイクルマークのある「プラスチック製の容器包装」に限ります。</li><li>プラスチック製のものであっても、「リサイクルマークの無いもの」や「プラスチック製品」は対象外です。可燃ごみへ出してください。</li><li>水で軽く洗い汚れを落とす</li><li>汚れや油の付いたものは可燃ごみへ</li></ul>
白色食品トレイ		<ul style="list-style-type: none"><li>リサイクルマークのある白色食品トレイ</li><li>水で洗い乾かす</li><li>色つきや・柄つきのものでプラマークのあるものはその他プラへ</li></ul>

「回収可能なプラスチック容器包装類」甲斐市HPより引用

## 校舎・体育館改築工事のお知らせ

夏休みから校舎・体育館の改築工事が始まります。校舎は南館（管理棟）のみです。

今回の工事は、文科省からの補助金が今年度交付されることが決まったことにより、R4年度に計画していたものが前倒しとなって実施されるものです。

工事は、南館の壁、床、照明、多目的トイレの設置、放送室のレイアウトの変更とともに、各所にスロープを設置するなど、バリアフリーの工事も行われます。体育館は、床や壁、窓（サッシ）を新しくし、玄関、トイレ、洗面所、更衣室、体育倉庫、ステージなどのレイアウトが少しずつ変わります。今後、長期間にわたって使えるようにするための改修工事なので、校舎や体育館の基本的な形は変わりません。

先日、工期についての大まかな打ち合わせがありました。夏休みに入りすぐ取り掛かり、年度内には完成する予定です。休みに入ると、南館と体育館には工事用のフェンス（囲い）ができます。そのため、学校へは西門（遊具のある中庭に降りる緑色の門）から入ることになります。2年生以外は下駄箱の位置が変わりますので、1学期終了時に担任より説明します。

また、駐車スペースがありませんので、車での送迎の場合は、大通り沿いの駐車場（スクールバスの停留所）を利用してください。その際はスクールバスの運行の妨げにならないようにしてください。

この工事に伴い、中館や北館に備品や教材等の保管のためのスペースが必要になるため、ワークスペースや多目的室がこれまで通りには使えなくなります。限られた空間の中で、残りの教育活動を進めていくこととなります。子どもたちにも、保護者の皆様にもご不便をおかけすることがあると思いますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



母親の会・保延さんによる生け花

7月7日。研究会に行く途中、北小学区で自転車で乗っている北小の児童（と思われる子ども）を合計4名目撃。4名のうち、2名はヘルメットを着用していました。着用率50%です。母数が小さすぎてデータとしては不十分ですが、これもちょっと嬉しい出来事でした。

### ◇ちょっとうれしい話と◇

7月7日に、北小学区の民生委員さんや児童委員さんとの情報交換会がありました。その中で、うれしい話が二つありました。

- ①北小の子が元気にあいさつをしてくれてうれしい
- ②登校時に、登校班でしっかり並んで歩いていて安心  
「甲斐っ子の宝」の一つ、「心を伝えるさわやかなあいさつ」が定着してきていることを感じました。

もう一つ、先日の千葉県での交通事故を受けて、通学路の危険箇所の話が出ました。その中では、②とは反対で、下校時の歩き方が気になるというお話も出ました。まずは危険回避のために、安全な歩行を心掛けるようご家庭でもご指導をお願いします。

≪感染防止の3つの基本 ①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い（山梨県 HP より）≫